

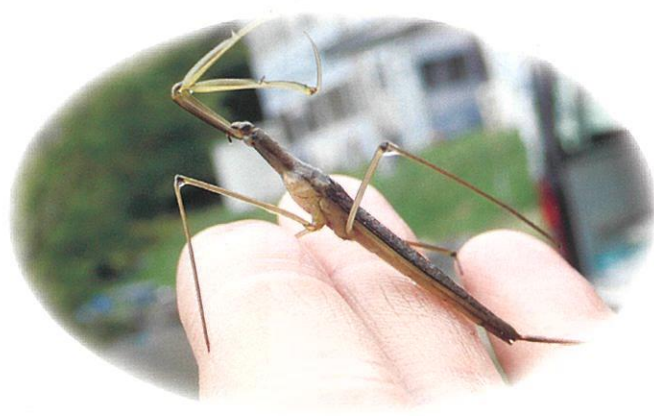
# 丹波地域

## 環境パートナーシップ会議情報誌

Vol.7



クマタカ  
兵庫県版レッドデータブック  
Aランク



ミズカマキリ  
兵庫県版レッドデータブック  
要注目種



### 【内容】

#### P.2~3 希少種の紹介

【植物】・ベニバナヤマシャクヤク ・オグラコウホネ

【動物】・クマタカ

#### P.4~6 活動報告

・丹波地域地球温暖化防止活動推進員連絡会

・丹波野鳥の会

・丹波篠山市 農都創造部農都環境課

#### P.7 コラム



# 丹波の希少種紹介



## ベニバナヤマシャクヤク（ポタン科）

兵庫県版レッドデータブックBランク

落葉広葉樹林などで咲く薄紅色したヤマシャクヤクの花で気品があり美しい。5月頃かつては各地の山で見られたが、生花に好まれて乱獲され絶滅した地域も多い。

高さ4~50cmになり、葉は大きく裏に毛があるのが普通だが丹波地域では毛が無くケナシベニバナヤマシャクヤクも混じる。花は5~6cmあり茎に1個つき、花弁は曲がる卵型で開ききらない。ペオニフロリンという毒を含むので鹿も食べず丹波でも残っているようだ。



ベニバナヤマシャクヤク（ポタン科）



丹波の自生地



花が終り種をつける

## オグラコウホネ（スイレン科）

兵庫県版レッドデータブックBランク

浅い池や流れの緩やかな川で生育する多年生の水草である。丹波では武庫川上流、由良川上流や泥の多い川で希に見られる。

根がレンコンのように白くて太い。長い柄を持つ葉は水面に浮かぶ葉（浮葉）と水中に潜る葉（沈水葉）がある。夏に茎を水面から突きだした先に3~4cmほどの黄色い花をつける。

コウホネとは根を河骨に見立て、オグラは京都南にあった巨椋池で発見されたことに由来する。



オグラコウホネの花(スイレン科)



オグラコウホネの自生地(武庫川上流)

## クマタカ (タカ目タカ科)

兵庫県版レッドデータブック A ランク

先ず、名前にタカがつくが、分類はワシの仲間で、全長は雄 70~76 cm、雌 75~83 cm、翼開長は雄 140~160 cm、雌 150~170 cmほどで、とまっている姿は秋田犬くらいの大きさで、翼を広げると平均男性の身長ほどもある。

飛ぶ姿をものに例えると畳が飛んでいる印象で、こんなに大きな鳥だが、日本の森に適応して長い尾羽と幅が広くしなやかに動く翼を利用して、普通の林内なら木々の中を飛ぶことができ、ウサギ、イタチ、キツネ、などの中型哺乳類からリスなどの小型哺乳類、キジ、ヤマドリなどの大型鳥類を狙う。

分布はユーラシアから北アメリカにかけて広く分布するイヌワシに比べると分布域は狭く、東アジア、東南アジア、インドのごく一部に限られており日本はその東の端で、クマタカ属 10 亜種に分類される中で、日本に生息するものはもっとも大型で美しい亜種クマタカとされる。



足にリスの肉片



ペア (左) オス・(右) メス



飛翔

# 活動報告



## 丹波地域地球温暖化防止活動推進員連絡会

(丹波市地球温暖化防止活動推進連絡会)

(丹波篠山市地球温暖化防止活動推進連絡会)

私たちは、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づき、兵庫県知事より委嘱を受け、地域の住民の方が省エネ行動や新エネ導入など地球温暖化防止のための実践に取り組んでいただけるよう、わかりやすく、楽しい出前講座で、地球温暖化防止活動のきっかけづくりの手助けを、ボランティア活動で行っています。

丹波市内での主な活動は地域住民の方や学校などの環境学習教育の推進に協力し、啓発・実践活動を行っています。紙芝居やパネルなどを使いわかりやすく楽しい環境出前講座を、認定子ども園やアフタースクールなど依頼があれば出向いています。

イベントなどにも出店参加しています。

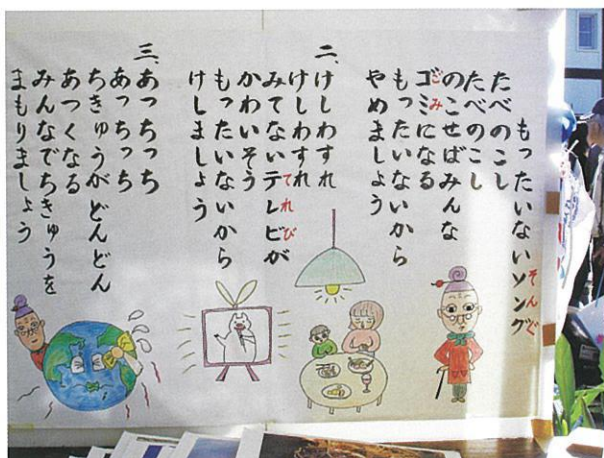
お気軽に声をかけてください。



フェスティバル出店①



フェスティバル出店②



替え歌



替え歌と紙芝居

## 丹波野鳥の会

東の空が白み始めたまだ暗い寒い冬の早朝、上空を「キンキンキン・・・」という金属音の羽音を残してカモ達が通過し、「ザーッ、ザーッ、・・・」という着水音が近くから聞こえてくる。ここは氷上町佐野の鳥獣保護区で、丹波市と丹波篠山市のなかでも有数の色とりどりの水鳥達の渡来地として知られるところです。丹波野鳥の会は、そんな鳥たちを少しでも多くの人に知ってもらおうという思いで、平成12年11月11日に、当時南小学校で教頭をしておられた松井久信氏や、地元の有志の人たちと一緒に会を立ち上げ、今年で設立20年を迎えようとしています。

主な活動内容は、季節ごとに野鳥の観察会の実施を軸とした普及活動や、ガンカモ調査など野鳥の調査をしています。よく鳥はすぐに飛んでいってしまっって名前が分からないとか、双眼鏡などの観察機材が高いとかの理由で敷居が高いとか言われることもありますが、“鳥を感じる心”があれば、どなたにでもバードウォッチングはできます。観察会は会員以外の方も参加できますので丹波新聞などのイベント案内を見られたときは、是非お気軽にご参加ください。



公開探鳥会



縄文の森塾 バードウォッチング



探鳥会



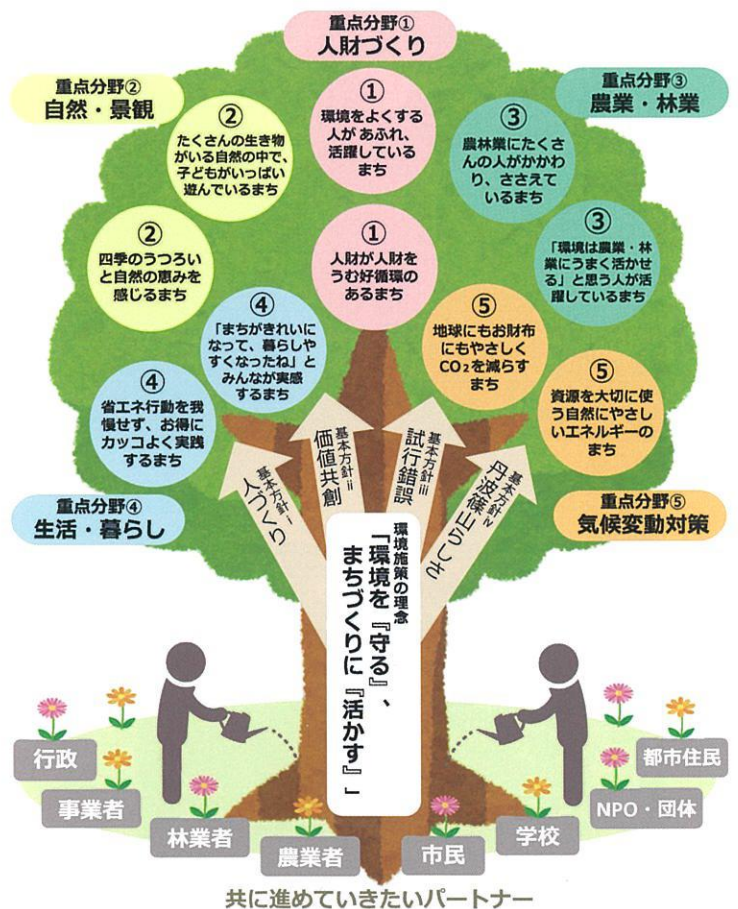
## 丹波篠山市 農都創造部農都環境課

本年5月、丹波篠山市では第2次環境基本計画を策定しました。計画では、これまで積極的に取り組んできた環境を「守る」ことに加え、環境を地域の資源としてまちづくりに「活かす」ことで、持続可能なまちにすることを目指しています。

環境施策は、丹波篠山市ならではの5つの重点分野で検討し、分野ごとに定める『目指すまちの姿』の実現に向けて取り組んでいきます。重点分野の中でも「人財づくり」は、計画を進めていくうえで、最も重要なものと考えています。複雑化、深刻化する環境問題を解決するためには、従来のような行政主導の取り組みだけではなく、市民やNPOなど多様な主体の関わりが必要です。環境を通じてまちをよくしようとする人が集い、アイデアなどを持ち寄れる「協働の場」により、「協働プロジェクト」が形成され、推進されていくことを計画の柱としています。環境に関わる人財が育ち、環境がよくなる。丹波篠山市が環境との共生の先進地となることを目指します。



計画表紙



『目指すまちの姿』と達成に向けたイメージ



環境をよくする人財の育成



## コラム



### ～プラスチックごみについて考えよう～



#### ・プラスチックごみの現状

日本では、年間900万トン弱のプラスチックがごみとして排出され、そのうち約16%はリサイクルされず、未利用のままです。また、世界中で年間480～1,270万トンのプラスチックが河川等から海洋へ流入し、2050年度には海洋中のプラスチックが魚の量を上回ると予想されています。

#### ・プラスチックの利用

プラスチックは、多用途性、耐久性、経済性などに優れているため、様々な分野で利用されています。1950年以降、プラスチックの生産量は20倍に増加し、2014年には3億1,100万トンに達しました。

プラスチックの生産量は、20年後にはさらに倍増し、2050年までにはほぼ4倍になると予想されています。



兵庫県では、プラスチックごみの削減を目的に県民の皆さまに以下のようなお願いをしています。

- 1 お買い物の際はマイバックの持参をお願いします。
- 2 リサイクルしやすい金属やガラスの使用をお願いします。
- 3 ペットボトル等プラスチック製品の分別・回収にご協力ください。
- 4 不法投棄は絶対やめるとともに、地域での清掃活動への参加をお願いします。





シマノビル



ガムシの仲間



カマキリのお尻から出たハリガネムシ



編集・発行

丹波地域環境パートナーシップ会議 事務局

兵庫県丹波県民局県民交流室環境課

〒669-3309 丹波市柏原町柏原 688

TEL : 0795-73-3877 FAX : 0795-72-3013

☆皆さまからのご意見・ご感想お待ちしております！

